

正月

小野澤繁雄

元日もごごともなれば沼畔はバドミントンをしている家族

こどもいてついてきている犬もいる初の稽古かテコンドー道場

ウルトラマン60年の系譜読む一生の記念に切り抜きをしぬ

大きな車になってゆくこの家に子ども育ってその段階に

鉄棒も遊具のひとつ小学校遊具カラフルむかしとちがう

年越してここの花壇も冬の花さいしょからまた育って小花

手不足でてんぷらができぬ張り紙はうどん屋さんかつ営業昼のみ

かたまつてほぐれぬままの矮鶏たちに数えきれぬと記して日記

歩き出てみち育心会ワイエスの世界のようにポプラ廃屋

水路にも枯れ草とみて水草かながれのなかにストーリー幾つ